

世界RACDAY ～世界ローターアクト週間にちなんで～

Governor's
Monthly Letter

2008
May
No.11

5

ローターアクト北ゾーン代理 河野 拓真

【日 時】 2008年3月16日(日)

【場 所】 大阪NPOプラザ

今年度世界RACDAYは今期RACの地区活動方針にある「ロータリーとの関係を充実させ、ロータリーから多くの事を学び自クラブに発信させよう」に基づき、概要としましてはロータリークラブ・ローターアクトクラブの関係を再確認するとともに、相互の親睦を深める場にするを目的とし、開催しました。

内容としましては、ロータリアンの先生に講師をお願いし職業についての卓話、そしてロータリークラブ、ローターアクトに関するクイズの二部構成といたしました。

一部は最初にガバナーノミニ大谷様にロータリーについての卓話を拝聴し、その後A・B・Cの3つの教室に分かれ、A 弁護士の平山先生(大阪梅田RC)による弁護士の使命や業務内容および2009年5月より施行される裁判員制度について、B 料亭経営の山口先生(大阪西南RC)による日本の伝統の大切さと意外な伝来・成り立ちについて、C 歯科医の井上先生(池田RC)による歯の大切さとインプラントについてとご教授い

ただき、各教室とも楽しく考えさせられる内容で、またアンケートの質問にそって丁寧に回答して下さったおかげで大変勉強になりました。

二部はローターアクトの標語作成(優秀賞は後日、地区ズバツ!に掲載されます)、その後のロータリー・ローターアクトに関するクイズでは、解答権を得るためにまずは指定のアクションを行わなければならない、様々なクイズが出題される中、各班のロータリアン・ローターアクトが一丸となって空き缶積みや豆移しを行い、親睦を深めながらクイズに挑戦しました。

参加者に於いても、ホストの吹田RACが連日PRとMUに励んだお陰でロータリアン・ローターアクト合わせて参加者数99名と大変多くの方にご参加いただき大盛況でした。

次年度でもこのようにロータリーの方から色々と学べるような行事があれば感じました。

